



双塔

カトリック新潟教会

2023年3月

No. 418

「イエスことば」で話す

助任司祭 岡 秀 太

主日のミサの後、2人の姉妹に30分以内で聖書についてお話しをしています。教会学校のようにプログラムがあるわけではありません。妹さんの方は初聖体前ですので、いずれ初聖体の準備に入ります。ですから「その話は前に聞いた!」と注意されないように、創世記から黙示録にいたるまでの救いの歴史を大まかに辿ろうと思っています。聖書の学びは点数を取る勉強ではないので堅苦しくならないよう雑談などを交えています。2人は素直で元気な子供たちです。わたしも楽しくなって雑談に力がはいることも度々あります。

2人への準備のため初めて聖書を最初から「通し」で読んでいます。意外と思われるかもしれませんが、実は神学校では旧約、新約聖書を最初から順を追って「通し」で読んだり学んだりということはありません。その時間を見つけて読むというような余裕もありませんでした。それでは「夏冬の休みに読めば?」ということになりますが、一人ではなかなか続きません。一方、今の神学生は入学すると「予科」という一年間を過ごすなかで、余計な解釈を入れず聖書を最初から時間をかけて最後まで通読してゆくそうです。その点ではいきなり哲学過程に入った、わたしたちよりも学びの期間は伸びたとはいえ、今の神学生は恵まれていると思います。

話を戻します。これは子供たちに「バベルの塔」について話したときのことで、ご承知の通り「バベルの塔」は人間の思い上がりによって言葉が乱れたという旧約聖書の物語です。言葉が乱れる、つまり通じなくなるというのは、こころが通じなくなったということなのかもしれません。そして、つながりが失われた人間をもう一度結びつけるのが新約聖書の「聖霊降臨」であり、言葉の異なる外国人達が使徒たちの言葉の意味を理解したという不思議な物語です。要は、散らされた、ばらばらになった言葉が聖霊によってまた一つになったということです。この二つは救いの歴史の中で対の関係になっています。

子供たちとこの2つの物語について「なぜ、話す言葉が違うのにみんな意味が分かったのか?」という話になりました。するとお姉さんの方が「イエスことばで話したから」と言いました。わたしは驚きました。彼女によれば、みんなに通じるのは「イエスことば」だけということです。確かに、ヨハネ福音書による最後の晩餐での場面で、イエスはすべての人が自分の内になつて神と深く結ばれることを祈っているのです。イエスのこの最後の祈りを御父は聞き届けられたのです。

「イエスことば」。わたしたちは、日頃「イエスことば」で語りあっているのでしょうか? 「イエスことば」で話すということは、イエスを生き抜くということです。わたしはキリスト者の召命、なかでも司祭職の務めをこれほど適格に示した言葉を知りません。わたしは子供たちにたくさん話をして教える立場にありますが、同時に子供たちからも学ぶことが本当に多いのです。このような学びの場を与えられていることは、司祭職の大きな恵みの一つだと強く感じています。

インフォメーション!

★各勉強会、講座に参加される場合は必ずマスクを着用してご参加ください

●聖書勉強会

日時 毎週水曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室 指導 ラウール神父

●はじめて教会を訪れる人のための聖書勉強会

ラウール神父にご相談ください。

●信仰養成講座「知ってるつもり!？」

毎月第2土曜日 会場 カトリックセンター研究室 指導 ラウール神父

●月曜会（秋田の聖母を通して祈る会）（野村）

成井司教のミサとロザリオの祈り（どなたでも、ミサのみ参加も可）

今後の予定 3月27日(月)

時間 午前11時～ 指導 成井司教 会場 新潟教会聖堂

主日のミサと同様、コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いいたします。

●コロナ禍での教会の対応について

ミサ後、出口付近でお話されますと、混雑からの密集状態を招きます。お話される場合は、聖堂を出た後をお願いします。

ミサ中、聖歌は、聖歌隊のみ歌います。座席の間隔はいままで通り開けて下さい。

●カリタスみちのくの集い：東日本大震災から12年「感謝、そしてこれから」

日時 2023年3月18日(土)10:00～12:00 お話 佐久間力神父（札幌教区）

申し込み不要、カリタスみちのく Facebook ページにてライブ配信。Facebook アカウントがなくてもご覧いただけます。なお、アーカイブ配信は予定されていませんのでご了承ください。

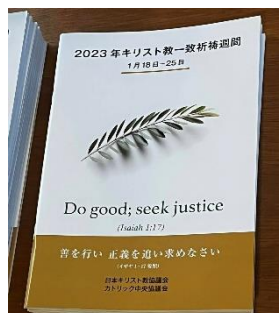
そよかせ便り

●キリスト教一致祈禱週間中心集会 1月22日(日)14:00～

コロナ禍で中止が続いていた中心集会が三年振りに当教会で開催された。

市内にあるプロテスタント教会諸派の牧師、伝道師の方々、プロテスタントとカトリックの信徒が聖堂に集い、ラウール神父の司式で、日本キリスト教協議会、カトリック中央協議会共同発行の冊子を用いてエキュメニカル礼拝が行われた。2023年のテーマは「善を行い、正義を追い求めなさい」（イザヤ1・17）。

集会の後、記念撮影も行われ、和やかに挨拶を交わす姿がみられた。



2023年3月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等、教会の行事
3日(金)	・ミサ 10:00 (初金) ・十字架の道行き (10:00 ミサ後)
5日(日)	四旬節第2主日 ・小教区評議会 (9:30 ミサ後) ・英語ミサ (12:00) ・センター&外のトイレ清掃 (英語ミサ後)
10日(金)	性虐待被害者のための祈りと償いの日 (ミサ 10:00) ・十字架の道行き (10:00 ミサ後)
11日(土)	・新潟地区信徒大会 (9:30~12:00 新潟教会)
12日(日)	四旬節第3主日 ・総務部会 (9:30 ミサ後 研究室)
17日(金)	日本の信徒発見の聖母 (祝) ・十字架の道行き (10:00 ミサ後)
18日(土)	・信仰養成講座「知ってるつもり!?' (10:00 研究室)
19日(日)	四旬節第4主日 ・聖堂、センター&外のトイレ清掃 (9:30 ミサ後) ・広報部会 (9:30 ミサ後)
20日(月)	聖ヨセフ (祭) ・ロレンゾ神父様霊名の祝日
24日(金)	・十字架の道行き (10:00 ミサ後)
25日(土)	神のお告げ (祭) ・四旬節黙想会 (15:00~坂本神父様霊的講話、ゆるしの秘跡)
26日(日)	四旬節第5主日 ・四旬節黙想会 (9:00~坂本神父様) ・ゆるしの秘跡 (ミサ後) ・教会維持費の整理 (9:30 ミサ後 事務室) ・国際協力部会 (9:30 ミサ後 研究室)
31日(金)	・十字架の道行き (10:00 ミサ後)

※「教会の行事」が変更される場合は、日曜日毎に発行の「お知らせ」などでお伝えします。

※ ミサ時間：主日日曜日 (7:00 9:30) 英語ミサ (第1日曜日 12:00)

週日 (7:00、金曜日のみ 10:00)

